

令和8年度第1回Web講習会 次第(案)

講習内容：最新測量技術と施策

主 催：一般社団法人東京都測量設計業協会 技術委員会（研修部会・調査研究部会）

視聴期間：令和8年6月3日（水）0:00～令和8年6月23日（火）22:00

No.	時間	主な内容	講師（敬称略）
1	5分	【開会挨拶】	一般社団法人 東京都測量設計業協会 技術委員長 白杵 伸浩
	60分	【基調講演】 新たな時代に向けた測量技術者の役割について	国土交通省 国土地理院 関東地方測量部長 安藤 暁史
2	60分	【特別講演】 測量技術者を取り巻く現況と測量近代化研究	公益社団法人 日本測量協会 副会長 村上 真幸
3	30分	ドローンのレベル3.5飛行による河川巡視の高度化 —運用上の課題整理と河川巡視への適用性検討—	エアロトヨタ株式会社 空間情報事業本部 国土インフラ事業部 国土レジリエンス部 河川DXグループ 吉村 亮志
4	60分	3次元点群と画像を活用した業務の事例紹介 —路面性状調査と擁壁調査—	株式会社パスコ 東日本事業部 第一技術センター 道路情報部 道路情報三課 石橋 廉 藤井 優希
5	60分	3D都市モデルと活用事例について	国際航業株式会社 地理空間基盤技術部 副部長 小田 三千夫
6	60分	ドローンを用いた構造物点検について	株式会社 エアロ・フォト・センター 技術部 曾木 暁

講習会概要

近年、GNSS、3次元測量、ドローン、3D都市モデルなどの測量技術は、すでに広く認知・活用が進んでおり、さらにこれらを組み合わせた新たな利用や業務への応用も広がっております。こうした技術動向や活用方法を的確に把握し、実務に反映していくことが、測量技術者にとってますます重要となっております。

本講習会では、「最新測量技術と施策」をテーマに、新たに赴任された国土地理院関東地方測量部 安藤部長、日本測量協会 村上副会長をはじめとする講演を通じて、新技術の融合による測量・設計業務への活用、次世代測量への取組、測量技術者を取り巻く現況と今後のあり方について理解を深める内容を予定しております。

また、講習はオンデマンド配信により全国どこからでも受講可能です。測量・設計CPD単位の取得に対応、昨年度は延べ2,400名以上が受講、CPD認定申請の受講証明を29,000ポイント相当発行と、多くの皆様にご活用いただいております。